専門教育科目

講義科目

授業科目名	F Pのための不動産運用		科目コード	EH60	配当年次	3・4	単位	2
担当教員	佐藤 益弘							
科目の概要								
<p>個人が不動産の取引を経験する機会はそれほど多くないが、不動産の取り扱いについては多くの法律や規制があり、金額も高額になるため、慎重さが要求される。</p> <p>本科目では、不動産に関する各種法律および税務の知識を身につけ、不動産の投資や有効活用の方法について学習する。</p>								
科目の到達目標								
<p>①不動産価格（評価）、不動産関連法律および税務の基礎的知識、不動産の投資や有効活用方法について説明することができる。</p> <p>②事例をもとに、税法、都市計画法、建築基準法に基づく計算や、不動産運用の問題点の把握と解決策の提案ができる。</p>								
テキスト	『2級F P技能士（AFP）試験対策 不動産 基本テキスト(24C)』T A C株式会社							
テキストの読み方								
<p>①テキストは日本ファイナンシャル・プランナーズ協会のAFP資格（2級F P技能検定）に必要な学習内容に準拠したもので、F P実務で最低限、必要とされるものである。</p> <p>②不動産は法律等の専門用語が多く、テキストを読んでも理解が困難なこともある。そんなときは章末の「理解度テスト」を解いて確認する。</p> <p>③テキストの「例題」「ケーススタディ」は実務上で重要な箇所を具体的に取り上げているので、これらによって文中の記述の理解を深める。</p>								
単位修得の方法								
<p>①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。</p> <p>または、</p> <p>②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。</p>								